

日本聖公会 管区事務所だより

日本聖公会管区事務所
162-0805 東京都新宿区矢来町 65
電話 03 (5228) 3171 FAX 03 (5228) 3175
発行者 総主事 司祭 矢萩新一

「十字のしるし」

管区事務所総主事 司祭 エッセイ 矢萩新一

「主の前にへりくだりなさい。そうすれば、主があなたがたを高めてくださいます。」(ヤコブ4:10)

今年も大齋節が始まりました。私たちは復活日までの日曜日を除く40日間を、心と体にイエスさまの十字架を刻みながら過ごします。

先日、子どもたちに「たいさいせつ」のことを伝える宿題が与えられ、あれこれ考えることがありました。「克己」を辞書で引いてみると、「自分の感情・欲望・邪念などにうちかつこと」とあります。要するに我慢すること!と言いたくなりますが、自分がどれだけ神さまに愛されて生かされているか、その神さまの愛に応えるように努力すること、これでもまだ難しい?…、家族やお友だちはもちろん、みんなにやさしくすること、困った人のことを少しでも考えてみることにしました。

今年は久しぶりに灰の十字を額に刻まずに大齋始日を迎え、落ち着かない気持ちを抱きましたが、逆に、心の中にイエスさまの十字架を刻むという意識が高くなったと感じています。職務柄、全国の教会で大齋節を大切に過ごす方々のことを憶え、大齋克己献金をおささげくださり、様々な宣教活動が支えられていることをも深く意識するようになりました。

復活日に洗礼を受ける人々がその準備の期間として大齋節を守ってきたことを思うとき、神さまのみ心に応えようとする者、イエスさまの生きざまに倣おうとする者であることを思い起こしながら、大切に過ごしたいと思います。いつもより少し周りの出来事に関心を寄せ、イエスさまが大切にしようとした一人ひとりの<いのち>の尊厳について敏感に、祈り・行動し・考えること、それがイエスさまの十字を心と体に刻む者だと思ふのです。自分に与えられている様々な恵みを少し誰かの為にささげてみる、それが神さまの愛に応えていくという、私たちの信仰の確信であり、復活の喜びに与る秘訣ではないでしょうか。

□会議・プログラム等予定

(2月20日以降および
前回報告以降追加分)

- 2月
20日(金)～22日(日) U26 全国集会
〔市川少年自然の家〕
20日(金)～21日(土) 青年担当者の
集い〔市川少年自然の家〕
25日(水) 日韓協働プロジェクト〔管区
事務所〕
27日(金) 年金委員会・年金維持資金
管理委員会合同委員会〔管
区事務所〕
28日(土) 正義と平和・ジェンダープロ
ジェクト〔京都教区センター〕
- 3月
3日(火) 聖公会／ローマ・カトリック
教会合同委員会〔管区事務
所〕
5日(木) 収益事業委員会〔管区事務
所〕
11日(水) 東日本大震災4周年記念聖
餐式〔仙台〕
12日(木) 財政主査会〔管区事務所〕
13日(金)～14日(土) 第1回ハラス
メントに関する担当者会〔京
都教区センター〕
25日(水) 管区共通聖職試験委員会
〔管区事務所〕
25日(水) 主事会議〔管区事務所〕
26日(木) 文書保管委員会〔管区事務
所〕
26日(木) 女性の聖職に関わる特別委
員会〔管区事務所〕
26日(木) 教役者遺児教育基金運営
委員会・建築金融資金運営
委員会〔管区事務所〕

<関係諸団体等会議・他>

- 2月28日(土) 聖公会神学院卒業式
3月13日(金) ウィリアムス神学館卒業
式
23日(月)～24日(火) NCC 第39
回総会〔霊南坂教会〕

❖ 4月3日(金)は受土日礼拝のため、
管区事務所業務をお休みいたします。
よろしくお願いいたします。

□常議員会

- ・第61(定期)総会期第4回2月4日(水)
1. 宗教法人日本聖公会九州教区規則全文改正および、宗教法人日本聖公会北関東教区規則変更に関して
改正内容の詳しい資料が揃っていないため、後日、書類を整え、再申請書をしていただき、改正内容を首座主教と総主事が精査し、一任することで承認された。
 2. 原発と放射能に関する特別問題プロジェクト2015年予算に関して
池住常議員より、別紙の予算案が提出され、原案通り承認された。
- 次回以降の常議員会 第5回:4月21日(火) 第6回:7月9日(木)

□各教区

東北

- ・東日本大震災4周年記念聖餐式および午後2時46分の黙想 3月11日(水)13時 東北教区主教座聖堂・仙台基督教会 司式:主教 加藤博道(東北教区主教) 説教:主教 上原榮正(沖縄教区主教) 臨席:主教 植松 誠(首座主教・北海道教区主教)、主教 愈 樂濬(ユ ナクジュン)(大韓聖公会大田教区主教)

東京

- ・第124(定期)教区会 3月21日(土・休) 9時~17時 聖アンデレ主教座聖堂・聖アンデレホール

大阪

- ・第114(臨時)教区会 3月15日(日)15時~17時 大阪教区主教座聖堂(川口基督教

公 示

救主降生2015年2月11日
日本聖公会首座主教
主教 ナタナエル植松 誠 ㊦

神のお許しがあれば、
主教被選者 アンデレ磯 晴久 師の主教按手式および日本聖公会大阪教区主教就任式を下記のとおり執行いたします。主にあるみなさま、ことに日本聖公会に属する信徒・聖職の代祷を求めます。

記

日時:2015年4月18日(土) 午前10時00分
場所:日本聖公会大阪教区主教座聖堂(川口基督教会)
大阪市西区川口1-3-8
説教者:沖縄教区主教 ダビデ上原榮正師

※ 祭色は白を用います。

以上

会) 会館 議題:2014年度大阪教区会計決算承認の件、2014年度大阪教区一般会計余剰金/不足金処理の件

- ・聖職按手式 3月21日(土/休)10時半 東豊中聖ミカエル教会 説教:司祭竹林徑一 執事按手:志願者 聖職候補生 フランチェスコ成岡宏晃

沖縄

- ・聖職按手式 3月21日(土・祝)10時半 北谷諸魂教会 説教:司祭 木村夕子(北海道教区) 司祭按手:志願者 執事ルシア 並里輝枝、執事グロリア西平妙子



† 逝去者

靈魂のパラダイスにおける光明と平安を祈ります。

司祭 ステパノ廣石修一(九州教区・退職)
2015年2月16日(月) 逝去(84歳)

《人 事》

東北

司祭 ヤコブ八戸 功	2015年3月31日付	主教座聖堂付、ナザレ修女会聖家族礼拝堂（東京都三鷹市牟礼）チャプレン出向の任を解く。 北関東教区への転籍を許可する。
司祭 ステパノ涌井康福	2015年3月31日付	米沢聖ヨハネ教会管理牧師の任を解く。
司祭 ステパノ越山哲也	2015年4月1日付	米沢聖ヨハネ教会管理牧師に任命する。
司祭 ヨハネ八木正言（東京教区・出向、宣教協働者）	2015年4月1日付	若松諸聖徒教会協働を命じる。
（北関東教区）執事 バルナバ岸本 望	2015年4月1日付	北関東教区より出向を受け入れる。 司祭ピリポ越山健蔵のもと、小名浜聖テモテ教会勤務を命じる。 「日本聖公会 原発と放射能に関する特別問題プロジェクト」の活動に従事することを承認する。
司祭 ヨハネ木村幸夫（大阪教区退職司祭）	2015年3月31日付	郡山聖ペテロ聖パウロ教会牧師、小名浜聖テモテ教会牧師 司祭ピリポ越山健蔵との協働による両教会の礼拝協力の委嘱を解く。
<信徒奉事者認可>	2015年1月16日付	
（新庄聖マルコ教会）	ダビデ佐藤光宣	
（仙台聖フランシス教会）	チャールズ八代 現、ヨセフ長井 淳、サムエル渡部正裕	
（大館聖パウロ教会）	クララ小田切光子、オーガスチン戸枝正樹、ヨセフ佐藤 進、マルタ田畑瑠美子	
（米沢聖ヨハネ教会）	ヨハネ鍛冶迪雄、ヨハネ小貫晃義	

北関東

司祭 ダビデ斎藤 徹	2015年1月25日付	志木聖母教会副牧師の任を解き、志木聖母教会牧師に任命する。
主教 ゼルバベル広田勝一	2015年1月25日付	志木聖母教会管理牧師の任を解く。
司祭 サムエル輿石 勇	2015年3月31日付	定年により退職。川越基督教会牧師、毛呂山聖霊教会管理牧師の任を解く。
	2015年4月1日付	川越基督教会嘱託勤務（定住）を委嘱する。
司祭 アンデレ斎藤英樹	2015年3月31日付	定年により退職。日立聖アンデレ教会管理牧師、水戸聖ステパノ教会牧師の任を解く。
	2015年4月1日付	栃木聖アルバン教会嘱託勤務および毛呂

司祭 ヨハネ小野寺 達	2015年3月31日付	山聖霊教会囑託勤務を委嘱する。 宇都宮聖ヨハネ教会牧師および日光真光教会管理牧師の任を解く。
	2015年4月1日付	日立聖アンデレ教会管理牧師、水戸聖ステパノ教会牧師を命ずる。
司祭 ヤコブ八戸 功	2015年4月1日付	東北教区からの転籍を認め、熊谷聖パウロ教会牧師を命ずる。
司祭 ガブリエル西海雅彦	2015年4月1日付	立教学院出向の1年延長を命ずる。
司祭 パウロ矢萩栄司	2015年3月31日付	栃木聖アルバン教会管理牧師の任を解く。
	2015年4月1日付	宇都宮聖ヨハネ教会管理牧師、日光真光教会協働司祭を命ずる。
司祭 ミカエル浅見卓司	2015年4月1日付	毛呂山聖霊教会管理牧師を命ずる。
司祭 パウロ鈴木伸明	2015年4月1日付	日光真光教会協力司祭を命ずる。
執事 バルナバ岸本 望	2015年3月31日付	熊谷聖パウロ教会牧師補の任を解く。
	2015年4月1日付	東北教区に出向を命ずる。
執事 ルカ平岡康弘	2015年3月31日付	小山聖ミカエル教会牧師補の任を解く。
	2015年4月1日付	宇都宮聖ヨハネ教会牧師補(定住)を命ずる。
主教 ゼルバベル広田勝一	2015年4月1日付	日光真光教会管理牧師、栃木聖アルバン教会管理牧師、川越基督教会管理牧師を命ずる。
横浜		
聖職候補生 パウロ窪田真人	2015年4月1日付	横浜山手聖公会牧師司祭イグナシオ入江修管理のもとで勤務することを命じる。
聖職候補生 テモテ姜 炯俊	2015年4月1日付	横浜聖アンデレ教会牧師司祭ヤコブ三原一男管理のもとで勤務することを命じる。ただし、聖公会神学院卒業後から5月7日まで大韓聖公会における研修を命じる。
中部		
マリア小林玲子	2015年1月19日付	日本聖公会聖職候補生に認可する。
司祭 ヨセフ石田雅嗣	2015年3月31日付	新生礼拝堂牧師、病院チャプレン、飯山復活教会管理牧師の任を解く。
	2015年4月1日付	松本聖十字教会牧師、飯田聖アンデレ教会管理牧師に任命する。
司祭 フィデス金 善姫	2015年3月31日付	稲荷山諸聖徒教会管理牧師、長野聖救主教会協働司祭、岡谷聖バルナバ教会協働司祭の任を解く。
	2015年4月1日付	新生病院チャプレン、新生礼拝堂副牧師、飯山復活教会管理牧師に任命する
司祭 テモテ土井宏純	2015年3月31日付	松本聖十字教会管理牧師の任を解く。

	2015年4月1日付	新生礼拝堂管理牧師に任命する。
司祭 アシジのフランシス西原廉太	2015年3月31日付	松本聖十字教会協働司祭の任を解く。
司祭 ダビデ市原信太郎	2015年3月31日付	松本聖十字教会協働司祭の任を解く。
司祭 イグナシオ丁 胤植	2015年3月31日付	松本聖十字教会協働司祭の任を解く。
	2015年4月1日付	稲荷山諸聖徒教会管理牧師に任命する。
執事 フランシス江夏一彰	2015年3月31日付	松本聖十字教会協働執事の任を解く。
司祭 アンブロージア後藤香織	2015年3月31日付	愛知聖ルカ教会管理牧師の任を解く。
	2015年4月1日付	愛知聖ルカ教会牧師に任命する。
司祭 ペテロ田中 誠	2015年3月31日付	飯田聖アンデレ教会管理牧師の任を解く。
	2015年4月1日付	岐阜聖パウロ教会管理牧師に任命する。
司祭 パウロ松本正俊	2015年3月31日付	岐阜聖パウロ教会管理牧師の任を解く。
	2015年4月1日付	岐阜聖パウロ教会協力司祭に任命する。
執事 山下グレン	2015年3月31日付	可児聖三一教会牧師補の任を解く。
京都		
執事 セシリア大岡左代子	2015年2月14日付	奈良基督教会牧師補に任命する。
司祭 ヤコブ岩田光正	2015年3月31日付	平安女学院中学・高等学校(京都・非常勤チャプレン) 出向の任を解く。
大阪		
主教 サムエル大西 修	2015年3月31日付	守口復活教会、富田林聖アグネス教会管理牧師の任を解き、定年により退職とする。
	2015年4月1日付	司祭アンデレ磯晴久のもと、富田林聖アグネス教会及び恵我之荘聖マタイ教会において囑託司祭として勤務することを委嘱する。(任期1年)
司祭 フランシス趙 <small>ジョンビル</small> 鍾 必	2015年3月31日付	恵我之荘聖マタイ教会牧師の任を解き、大阪教区における宣教協働者の任を解く。
司祭 アンデレ磯 晴久	2015年3月31日付	石橋聖トマス教会牧師、東豊中聖ミカエル教会管理牧師の任を解く。
	2015年4月1日付	主教に按手され大阪教区主教に就任するまでの間、主教座聖堂付とする。守口復活教会、恵我之荘聖マタイ教会、富田林聖アグネス教会の管理牧師に任命する。
司祭 ジョイ千松清美	2015年3月31日付	西宮聖ペテロ教会牧師の任を解く。
	2015年4月1日付	石橋聖トマス教会牧師、庄内キリスト教会管理牧師に任命する。
司祭 施洗者ヨハネ山本 眞	2015年4月1日付	西宮聖ペテロ教会牧師に任命する。(芦屋聖マルコ教会牧師兼任)
司祭 ペテロ岩城 聰	2015年3月31日付	庄内キリスト教会管理牧師の任を解く。
	2015年4月1日付	東豊中聖ミカエル教会管理牧師に任命する。

司祭 ヨシュア原田光雄	2015年3月31日付	聖ルカ教会管理牧師の任を解く。
司祭 テモテ内田 望	2015年3月31日付 2015年4月1日付	聖ルシヤ教会牧師(兼任)の任を解く。 聖ルカ教会管理牧師に任命する。東光学園チャプレンに任命する。
司祭 ペテロ竹林徑一	2015年4月1日付	聖ルシヤ教会管理牧師に任命する。
聖職候補生 ペテロ金山将司	2015年4月1日付	司祭施洗者ヨハネ山本眞の指導のもと、芦屋聖マルコ教会において勤務することを命ずる。
司祭 ダニエル山野上素充(退)	2015年4月1日付	司祭アンデレ磯晴久のもと、守口復活教会において嘱託司祭として勤務することを委嘱する。(任期1年)
主教 ヤコブ宇野 徹(退)	2015年4月1日付	司祭ヨシュア原田光雄のもと大阪城南キリスト教会で、司祭ヤコブ義平雅夫のもと大阪聖アンデレ教会で、嘱託司祭として主日勤務することを委嘱する。(任期1年)
司祭 ペテロ松山龍二(退)	2015年4月1日付	司祭ヨシュア原田光雄のもと大阪城南キリスト教会および聖ガブリエル教会で、司祭ヨハネ古澤秀利のもと高槻聖マリヤ教会で、嘱託司祭として主日勤務することを委嘱する。(任期1年)
司祭 サムエル坪井克己(退)	2015年4月1日付	司祭ジョイ千松清美のもと庄内キリスト教会で、司祭ペテロ齊藤壹のもと大阪聖三一教会で、司祭ジョージ林正樹のもと大阪聖パウロ教会で、嘱託司祭として主日勤務することを委嘱する。(任期1年)
司祭 サムエル松岡慶一(退)	2015年4月1日付	司祭アンデレ磯晴久のもと富田林聖アグネス教会で、司祭ペテロ齊藤壹のもと大阪聖愛教会で、嘱託司祭として主日勤務することを委嘱する。(任期1年)
司祭 ヨハネ奥 康功(退)	2015年4月1日付	司祭パウロ井上進次のもと尼崎聖ステパノ教会で、司祭ペテロ竹林徑一のもと聖ルシヤ教会で、嘱託司祭として主日勤務することを委嘱する。(任期1年)
司祭 ウィリアムス竹内信義(退)	2015年4月1日付	司祭ペテロ齊藤壹のもと大阪聖愛教会で、司祭ジョイ千松清美のもと石橋聖トマス教会で、司祭クリストファー奥村貴充のもと聖贖主教会で、嘱託司祭として主日勤務することを委嘱する。(任期1年) プール学院の要請に基づき、同学院(大学)チャプレンとして派遣する(留任)。(任期1年)

司祭 ヨハネ木村幸夫(退) 2015年4月1日付 司祭施洗者ヨハネ山本眞のもと西宮聖ペテロ教会および芦屋聖マルコ教会で、司祭ペテロ齊藤壺のもと大阪聖三一教会で、囑託司祭として主日勤務することを委嘱する。勤務は6月からとする。(任期1年)

神戸

聖職候補生 パウロ歳實 勲 2015年4月1日付 神戸教区付を命ずる。

沖縄

主教 ダビデ上原榮正 2015年3月31日付 愛楽園祈りの家教会管理牧師の任を解く。

司祭 ベネディクト高 英敦 2015年3月31日付 豊見城聖マルコ教会牧師の任を解く。

2015年4月1日付 愛楽園祈りの家教会牧師を命ずる。

司祭 フランシス趙 ^{ジョンピル}鍾必 (大韓聖公会ソウル教区所属)

2015年4月1日付 大韓聖公会ソウル教区よりの出向を受け入れ、主教上原榮正のもと豊見城聖マルコ教会勤務を命ずる。

司祭 マッテヤ高良孝誠 2015年4月1日付 司祭ベネディクト高英敦のもと愛楽園祈りの家教会囑託司祭として月2回主日勤務することを委嘱する。(任期1年)

◇前号(297号)の記事訂正とお詫び

- ・2ページ、□神学院 に関する記事を下記の通り訂正し、お詫び申し上げます。

□神学校

聖公会神学院卒業礼拝

2014年度卒業礼拝 2015年2月28日(土)
13時～

ウイリアムス神学館卒業礼拝

2014年度卒業礼拝 2015年3月13日(金)
11時～



■立教学院奨学金についてのお知らせ

立教学院では、1998年度から「聖公会教役者の子及び聖公会神学院校長の推薦する大学院学生に対する立教学院奨学金規程」を制定しており、聖公会教役者の子で、立教学院の各学校の児童、生徒・学生に対して奨学金を交付しております。つきましては、次年度対象となる方がいましたら、申請されますようお願いいたします。

なお、申請の受付は小学校、池袋中高、新座中高は各校事務室、大学は財務部でおこなっており、締め切りは4月30日(木)です。

2015年正義と平和担当者の集い報告

マリア 高木栄子(正義と平和委員)

2015年正義と平和担当者の集いが、1月11日(日)～12日(月・祝)、京都教区センターにて行われた。毎年開催されていたが、昨年は5月に管区総会があったため、日程的に厳しく1回休みとなり、参加者にとっては久しぶりの感があった。

その都度多少の内容の違いはあるが、11教区の「正義と平和担当者」と管区・正義と平和委員会のメンバーが集い、それぞれの活動報告の分かち合いがなされ、講演会(公開)も開催された。

今回は、北海道教区担当者、宣教主事、正義と平和委員会環境問題担当者が欠席であったが、管区事務所総主事、広報主事の参加もあった。

11日午後7時30分長田吉史司祭司式による開会の祈りから始まった。次に正義と平和委員会委員長である洪澤一郎主教より挨拶がなされた。「困難な状況が続く中で、正義と平和の実現を目指していきたい。管区の機構改革に伴い、2002年の総会で決議され、各教区の担当者が置かれ、正義と平和に関する諸活動は各教区が主体的に取り組み、正義と平和委員会がサポートするということだった。これからも管区と各教区担当者の連携をとりながら進めていきたい」という内容だった。

人権問題担当者や正義と平和担当者は、各教区でも同じメンバーが再任ということが多いが、今回初めての方も何名かおられ、プログラムの各教区活動報告に先立ち、全員が自己紹介をした。

第1セッション各教区活動報告は、北からスタートすることが多いが、南の沖縄教区からの報告となった。各教区とも報告書を用意され、きちんとまとまった報告であったが、京都教区の

報告がなされたところで、時間いっぱいとなり、就寝前の祈りをもって1日目を終了した。

2日目、朝の祈りに引き続き、第2セッション各教区活動報告の続きと正義と平和委員会各プロジェクト報告がなされた。各教区約10分ずつの報告であったが、「沖縄の旅」、「長崎原爆記念礼拝」、「福島子ども短期受け入れ」、「広島平和礼拝」、「部落差別問題」、「在日韓国・朝鮮人」、「憲法9条」、「放射能・原発」、「死刑制度」、「難民・移住労働者」、「パレスチナ」、「ハンセン病」、「東日本大震災」など、それぞれの教区が取り組んでいる独自のものや、共通しているものなどが分かり、大変興味深いものであった。各教区担当者が、それぞれの教区で部や委員会に属している教区もあれば、どこにも属していない教区もあった。教区全体で取り組む課題や一つの教会が取り組んでいる課題、ひとりで関わっている課題というようにいろいろで、各教区担当者の方々が苦慮されているということも感じられた。

時間の関係で、正義と平和委員会の各プロジェクトはほとんどペーパー報告となり、ひとり3分の制約のなかで、日韓協働プロジェクトからは、「日韓聖公会宣教協働30周年記念大会」共同声明についての報告、沖縄プロジェクトからは、「2015年沖縄の旅」への参加呼びかけがなされた。

第3セッション講演(公開)は、「死刑制度を考える～教誨師の立場から～」と題して、名古屋拘置所において教誨師をされている中部教区の野村潔司祭からお話を聞いた。日本聖公会では、1992年の総会で、死刑制度の廃止を願い、死刑執行停止を求めることを決議した。また、中部教区には、現在2教会に、キリスト教の信仰を受け入れ、受洗した4名の死刑囚の方々が

られる。これまでも自分の犯した罪に真摯に向き合い、「生きて罪を償いたい」と贖罪の日々を送っていた5名の同信の友を、死刑執行によって奪われている。日本の世論調査では、圧倒的に「死刑制度存続賛成」が多いが、質問の内容性にも問題があるようで、「場合によっては死刑もやむをえない」という設問では、被害者感情の尊重ということからも賛成するであろう。ヨーロッパなどでは、世論は賛成が多くても、国家としての哲学・倫理がベースにあり、死刑制度廃止国となっているようだ。

教誨師として心がけていることは、「聴く」ということ、平等な対応をすること、生きる意志を大切にすること、人のぬくもりを伝えることだそう。そして、自分からは宗教の話はしないとのこと。

今回の内容は、初めて聞いた方も多いのではない。「死刑制度」、「死刑囚」について、クリスチャンとしてどのように考えればよいのかのスタートとなればと願う。

さて、最後の第4セッション分かち合い・振り返りは、3グループに分かれ、1. 「死刑制度を考える」講演を聞いて、2. 教区正義と平和担当者の役割について、3. 管区・正義と平和委員会と教区間の連携について等を話し合った。各グループとも熱心な討議が続き、時間が足りないくらいだった。

「正義と平和」と「人権」は区分と重なる部分が明確でないところがあり、各担当者を悩ます問題となっている。また、担当者が所属もなく、ひとりでやっている教区もあるため受け皿を作ってほしいとの意見もあった。正義と平和委員会と各教区担当者との連携がなかったことの反省から、メーリングリストを作成して、情報の交換や共有を図ることとなった。

「正義と平和」と簡単に言ってしまうが、誰のための正義であり、誰のための平和なのかを常に意識していきたい。そのためにも、今回出会った方々との連携を深め、それぞれの教区の課題を共有できればと願う2日間であった。



再録

北海道教区報「北海之光」
2015年1月[666号]

主教室より

明けましておめでとうございます。

昨年12月の始め、私は韓国のテジョン教区の主教按手式に行きました。現在、帯広聖公会牧師の李司祭の出身教区です。この礼拝で私は説教を依頼されていました。それだけでも荷が重いの、翌日の日曜日、ソウルの大聖堂での主日礼拝で説教をしてほしいと金根祥（キム・グンサン）首座主教から連絡が入りました。そして、金大主教からは、ソウルの大聖堂で日本人主教が説教するのは、戦後初めてのことだとも言われました。

昨年10月には、日韓聖公会宣教協働30周年記念大会が韓国の済州島で開かれ、北海道教区からは私と大町、李両司祭がそれに参加しま

した。戦後七十年を今年は迎えますが、日本と韓国の聖公会の正式な交流は30年だったということは、何を意味しているのでしょうか。

過去の苦しく、辛く、悲しい歴史が両国の間にあって、多分声に出しては言わなかったでしょうが、今まで、日本人主教が韓国の主教按手式で、また大韓聖公会を代表するようなソウル大聖堂の主日礼拝で説教するなどとは考えられないことであったと思うのです。

両教会の交流が始まって30年が経ち、ようやくこのようなことが可能になったのでしょうか。

私にとっては正直、重い役目でありましたが、お引き受けしました。ソウル大聖堂に集まった六百人人ほどの会衆に、「和解」は決して易しいものではなく、痛みと哀しさを一生担いながらも、それ故に、悔い改めと和解を主に祈りながら、私たちは平和の福音の道を歩み続けていくということを語りました。

主教 ナタナエル 植松 誠

再録

京都教区報「つ乃ぶえ」
2015年1月[670号]

羊のらくだ

随分前に食事の時、ある主教様のお連れ合いが同じテーブルにいらっしゃって、さあ食べようという時に、「山羊さんですか」と言われました。何のことだろうと思っていたら、今度は「メーメーで?」と言われ、「銘々」で食前の感謝の祈りをするのかどうか確認されたのだとようやく分かりました。

最近、やはり同じことを言う方がおられたので、知らないのは私だけだったかと反省するのですが、でも、「メーメーは羊と違うか?『メーメー森のヒツジ森のヒツジ』というやろ?」、「森にいるのは山羊やろ」、「あー『メーメー森の子ヤギ』か。」前にテレビでヒツジは何と鳴くかやっていた。あまり鳴かないようですが、やっぱり「メーメー」と聞こえます。

童謡「めえめえ^{こやぎ}見山羊」の元はドイツの民謡だそうで、「小ひつじが森で走って小石につまずいた」となっています。やっぱり羊じゃないかと思うのですが、日本で童謡の歌詞が作られた時に何でこれが山羊になったのか。その頃、日本では羊より山羊の方が圧倒的に多かったので、少しは身近だったからでしょうか。

羊は臆病で、川を渡る時など動けなくなってしまうので、群れの中に山羊を混ぜておくことがあるようです。そうすると、山羊が先に川を渡り、それにつられて羊が渡るそうです。聖書には、「羊を右に、山羊を左に置かれる」と書いてあって、羊の方が身近で有用だったから「右」のようですが、必要以上に強がったりしない、弱いことを隠そうともしない羊のようなものを神様は大切に思ってくださいからかも知れません。

羊と山羊がよく似ているのと同じように、人間も外見ではよく分かりません。「一人では生きていけない弱虫の人、こっちに集まれ」と、神様がめいめいに右手を差しておられます。

主教 ステパノ 高地 敬

東日本大震災4周年記念聖餐式 および午後2時46分の黙想

2015年3月11日、わたしたちは東日本大震災発生から4周年の時を迎えます。この4年間、主のお導きのもと、日本聖公会の多くの教区、教会、関係学校、諸施設、兄弟姉妹が祈りを合わせ、力を合わせてこの困難に向かって共に歩んできたことを感謝すると同時に、今なお続く被災地の苦難、多くの未解決の課題のあることを覚えて、この礼拝を捧げたいと願います。そして今年は「戦後70年」の年、また「阪神・淡路大震災20年」の年でもあります。多くの人のうちにある思いと祈りを主が導き、祝福されますよう祈ります。各地、各教会においてもお祈りいただければ幸いです。

2015年1月23日

日本聖公会 首座主教 主教 ナタナエル 植松 誠
東北教区 主教 ヨハネ 加藤博道

東日本大震災4周年記念聖餐式 および午後2時46分の黙想

2015年3月11日(水) 午後1時
東北教区主教座聖堂・仙台基督教会午後1時 記念聖餐式
午後2時30分 黙想(午後2時46分の打鐘を中心に)
午後3時 茶話会(午後4時終了予定)司式 主教 加藤博道(東北教区主教)
説教 主教 上原榮正(沖縄教区主教)
臨席 主教 植松 誠(首座主教・北海道教区主教)
主教 兪 樂濬(ユ ナクジュン)(大韓聖公会大田教区主教)

<各教区、教会へのお願い>

1. 3月11日に先立つ3月8日(大斎節第3主日)の主日礼拝において、東日本大震災を覚えて特に
お祈りいただければ幸いです。日本聖公会管区事務所のホームページに「祈り」および「嘆願
形式」があります。「3周年」となっていますが、読み替えることが出来るようになっていきます。
2. 3月11日の午後2時46分を中心に、あるいは別の機会に祈りや黙想の時を持たれることもあ
らうかと思えます。適当な聖書個所の朗読、詩編、聖歌、黙想講話、沈黙、祈り等によって構
成することが出来ると思えます。
3. 東北教区主教座聖堂・仙台基督教会の礼拝に参加される方、とくに教区代表のような形で訪
問、参加くださる方は、準備の都合上、事前にお知らせいただければ幸いです(東北教区教務
所 電話022-223-2349 FAX022-223-2387)

□ 日本聖公会刊行物案内

☆全国青年大会 2008年 in 沖縄報告書「そこにキリストは共にいる」

☆日韓聖公会青年セミナー報告書

- +2006年(日本・河口湖)
- +2007年(韓国・ソウル)
- +2008年(日本・沖縄 / 青年大会)
- +2009年(韓国・華川 / ソウル)
- +2010年(日本・長崎)

ご希望の方は、管区事務所までご連絡いただければ幸いです。刊行物は無料で配布いたしますが、送料は別途いただくこととなります。よろしくお願いたします。



日本聖公会管区事務所ホームページ <http://www.nskk.org/province/>

☆「管区事務所だより」についての要望・寄稿などをメールでお寄せください。